

9 番	西本 潤 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. オオサンショウウオの固有種の保護と環境の保全について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>オオサンショウウオは「生きた化石」とも呼ばれ、西日本を中心に、近畿や中国、四国地方の河川に生息する大型の両生類で、国の天然記念物に指定されている貴重な生物であり、環境省及び愛知県のレッドリストにも掲載されている。本市の蛇ヶ洞川では愛知県内でただ一か所自然繁殖し、全国の生息地の最東端のグループに位置しており、特に重要な生息地となっているため、貴重な自然の資源として、地元ボランティアの方々により大切に保護されている。</p>	<p>(1) 蛇ヶ洞川に生息するオオサンショウウオの現状について</p> <p>(2) 生息域の環境保全について</p>	<p>① 現在、約 92 頭の個体が確認されているが、全体としてどのくらいの生息数が予想されるか伺う。</p> <p>② 生息数の推移は、どのような傾向にあるのか伺う。</p> <p>① オオサンショウウオが生息している環境は、特定地区にも指定され、絶滅危惧、準絶滅危惧に指定された動植物など、多種多様な動植物の生息・生育地となっており、豊かな自然環境が保たれていると言える。しかし、上流域では産業廃棄物の不適正保管やメガソーラーの建設により、水質、水温の変化が心配される。これらが、生息域周辺の環境に対し今現在どのような影響を与え、今後どのような影響が予想されるのか伺う。</p> <p>② オオサンショウウオの生息には良好な水質に加え、5 度から 20 度までの水温が求められる。生息域周辺の良好な環境を保全していくための環境、水質の調査が行われていると思うが、どのような調査が行われ、環境の変化に対する監視体制は十分であるのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

9番	西本 潤 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>近年になって、各地でチュウゴクオオサンショウウオとの交雑個体が発見され、最近になって本市においても確認された。チュウゴクオオサンショウウオは繁殖力が強いいため固有種の生息を脅かす事態となっている。そこで、今後の交雑種の隔離、固有種の保護に対しての本市の見解を伺う。</p>	<p>(3) ボランティアの活動について</p> <p>(4) 交雑種の対応について</p>	<p>① 現在、蛇ヶ洞川流域の環境保全は、瀬戸オオサンショウウオの会などの市民団体により保全活動が行われているが、市民団体の方々が活動を行っていく上での課題は何か伺う。</p> <p>② オオサンショウウオの生息環境を保全するため、市民、事業者、民間の団体、専門家が参画されているようだが、どのような市民、事業者、団体で、どのような活動がされているのか伺う。</p> <p>③ 瀬戸オオサンショウウオの会による河川や人工巣穴の清掃活動、夜間観察会などの啓発活動が行われているが、参加の状況はどのようなか伺う。</p> <p>④ 市民団体の方々による保全活動や啓発活動をより多くの市民に周知し、自然環境の保護活動に対する関心を深め、積極的に参加していただくことが重要であると考えているが、このような活動をどのような形で市民の方々に周知し、参加を促しているのか伺う。</p> <p>① 近年になって、チュウゴクオオサンショウウオとの交雑種が各地で確認され、問題となっている。特に、京都市鴨川水系では98%が交雑種に置き換わり在来種が絶滅する恐れがあり生態系への影響が懸念されている。本市においても交雑種が確認されているが、今後どのような対応を行っていくのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

9番	西本 潤 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(5) 固有種の保護について	<p>② 昨年度、捕獲調査を行った結果、22 個体のうち 3 個体 (交雑率 13.6%) がチュウゴクオオサンショウウオとの交雑種であることが確認されたが、この数字をどのように捉えるか見解を伺う。</p> <p>③ 平成 27 年と 29 年のミトコンドリア DNA 解析では交雑種は確認されず、昨年行われた核 DNA 解析によって交雑種が確認されたが、これは解析の精度の問題なのか伺う。</p> <p>④ 交雑種と確認された時点で隔離する必要があるが、現在は現地の籠の中で隔離されている。今後、交雑個体がさらに増えることが予想されるが、チュウゴクオオサンショウウオ自体が希少種で、特定外来種に指定されていないため処分ができない。その場合どのような体制で隔離を行っていくのか伺う。</p> <p>① チュウゴクオオサンショウウオとの交雑種を隔離し排除するには、多くの時間と手間を要することが予想され、その間にも交雑種が増え続けることが心配される。そのような中でどのようにして固有種を守っていくのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

9番	西本 潤 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(6) 観光資源としての活用について	<p>② 今後、チュウゴクオオサンショウウオとの交雑から固有種を守っていくには、固有種を隔離し、飼育下での繁殖も行っていく必要があると考えるが見解を伺う。</p> <p>③ 現在、広島県では保護増殖施設を安佐動物公園で運営し、飼育下での繁殖にも成功している。本市においても急激な環境の変化からの貴重な固有種の保護や、生体展示を行い、自然環境の大切さを学ぶ教育活動の場として、このような施設を設置するべきであると考えているが見解を伺う。</p> <p>① 全国の生息地の最東端のまちとして発信し、生体の展示などを貴重な観光資源として活用していくことも観光客誘致に繋がる有効な施策と考えるが見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。